



マナウス日本人学校 学校だより

マナウス

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)



2020年(令和2年)3月12日 第12号 文責:校長 柏木 廣喜

1年間、ありがとうございました!

明日の修了式、卒業式をもって、令和元年度が終わります。全日コース19名、文化コース12名、計31名でスタートした4月でしたが、2学期には3名の新しい仲間を迎え、総勢34名で充実した活動を行うことができた1年間でした。

この間、保護者のみなさんには、運動会前のボイダンス練習、衣裝修復、環境整備をはじめ、多くの行事でご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

今年1年間、いろいろな場面で「チームマナウス」という言葉を使ってきました。私は、このチームマナウスは、「教職員・保護者・地域社会といった制度的・社会的・文化的立場を超越して集まった、子どもの人格の陶冶に資する支援組織」であり、常に子どもたちの知的好奇心をくすぐり続け、終わりのない「深い学びの世界」へと誘う(いざなう)ことのできる、無限の能力や深い教養を蓄えた組織・集団であると確信しています。一年間ありがとうございました。令和2年度も、チームマナウスでどうぞよろしく願いいたします。



今日も元気に水泳です!

小野寺裕美教諭、横山大祐教諭が帰国いたします

平成29年4月に着任した小野寺裕美教諭、横山大祐教諭が任期を終え帰国いたします。3年間の在籍でした。お世話になりました。

【小野寺裕美】3年ってこんなにあっという間に過ぎてしまうんですね。20年ぶりに女性教諭の派遣ということを知り、何か意味があるのではないかと、私にしかできないことがあるのではないかと考えながら過ごしてきました。しかし、これといったことを残せないまま終わってしまうことがとても心残りです。マナウス日本人学校に赴任できたことは、大変貴重なものとなりました。ここで出逢った笑顔いっぱいの子供たち、暖かい保護者の皆様、優しく助けてくださった現地の方々、沢山の方々に支えて頂いてとても幸せな3年間でした。家族のようなマナウス日本人学校。一足先に日本に戻ります。また是非笑顔でお会いしたいと思います。MUITO OBRIGADA!!



【横山大祐】毎日明るく登校して、一生懸命に成長しようと頑張る子どもたち。それを温かく支え励まして下さる保護者の皆様。そして、教育活動を支えて下さった振興会の皆様、地域の皆様。皆様のおかげで、マナウスでの3年間は、私にとってかけがえのない時間になりました。岐阜に帰っても、ここで学ばせていただいたことを子どもたちに伝え続けていきたいと思っています。3年間、本当にありがとうございました。



始業式、入学式は「4月13日(月)」です

写真は事務室前の下駄箱(これは来客用)です。小野寺慶さんの職人技+保護者・教員配偶者のお手伝いをいただき、素晴らしい下駄箱が完成しました。ありがとうございました。

4月13日の始業式・入学式は、今まで通り「外履き」で行います。新年度、みんなで校舎を掃除してから、下駄箱を使っての上履き校舎としたいと思います。よろしく願いいたします。

